

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間防災時の地域との連携を強化する	夜間防災時の地域との協力体制を築く	夜間部祭事に近隣の協力と支援を得る (コンビニ、近隣の会社等)	6 か月
2	2	地域との交流をより一層深める	地域ふれあいルーム、暮らしの保健室を 日頃から活発に活用してゆく	「地域ふれあいルーム」を活用し 「暮らしの保健室」を地域の人が気軽に 相談に来られるように、 また、活動の拠点として活用できるよう 体制を構築してゆく	12 か月
3	26	利用者の暮らしの現状を再確認する	利用者が安心安全により良く暮らす体制を 築く	・一人ひとりのリスクマネジメントを作成 ・チームでモニタリングを行い、職員間で 情報を共有し実践する	3 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。